Victor

4音チャイムユニット

取扱説明書(保証書付)

DM-5

お買い上げありがとうございます。

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。 お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

保証書は本取扱説明書の裏表紙に印刷されています。

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

組み込み作業は販売店などに依頼する

組み込み作業は、専門的な知識や技術が必要になります。販売店または専門業者にご依頼ください。正しく組み込みされないと、けがや事故、感電や火災の原因になります。



本機を分解したり、改造したりしない

内部には電圧の高い部品があり、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。



取付作業を行う場合は必ず、取付機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。



専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。



⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機を持つときは、基板面（裏表）には触れない。基板の端を持ってください。故障の原因になることがあります。



⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

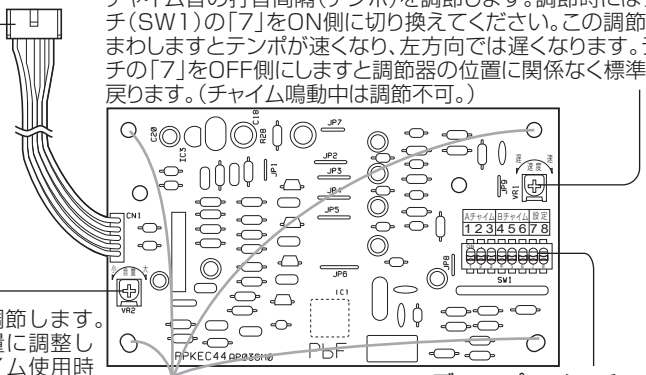
取扱説明書に従って設置・接続する

各機器の取扱説明書をよく読み、取扱説明書に従って設置・接続してください。
取扱説明書に従わない場合、故障や感電、けがの原因となることがあります。
取扱説明書に従わない不完全な取り付けにより発生した事故や損害については、当社は責任を負いかねますので、設置には十分な注意をお願いします。

各部の名称とはたらき

打音間隔調節器
チャイム音の打音間隔（テンポ）を調節します。調節時にはディップスイッチ（SW1）の「7」をON側に切り換えてください。この調節器を右方向にまわしますとテンポが速くなり、左方向では遅くなります。ディップスイッチの「7」をOFF側にしますと調節器の位置に関係なく標準の打音間隔に戻ります。（チャイム鳴動中は調節不可。）

コネクター
接続については取付機器の取扱説明書をご覧ください。



音量調節器
チャイム出力を調節します。出荷時は標準音量に調整しています。チャイム使用時に他の音源と音量差がある場合に調節してください。

取付穴
取り付けについては取付機器の取扱説明書をご覧ください。

ディップスイッチ
「1」～「3」はチャイム音の設定用、「7」はチャイムの打音間隔（テンポ）を調節時に使用します。
「4」～「6」および「8」はOFF側のままで使用してください。

取付方法

●4音チャイムユニットの取り付けは、「システムアンプPA-SA103、PA-SA106またはPA-SA112」の取扱設置説明書をご覧ください。

チャイム音の設定について

●下表のチャイム音を用途によりお選びください。

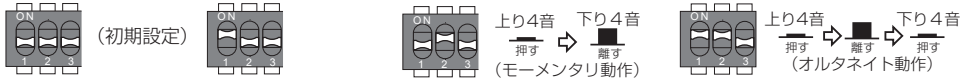
チャイム音	打音の組合せと順序
上り4音チャイム	第1音→第2音→第3音→第4音
下り4音チャイム	第4音→第3音→第2音→第1音
上り2音チャイム	第3音→第4音
下り2音チャイム	第3音→第2音
1音チャイム	第2音
ページング音	第3音→第2音→第3音→第4音

■チャイム打音周波数
第1音：440 Hz
第2音：554 Hz
第3音：659 Hz
第4音：880 Hz

●チャイム音または動作を変更される場合は、ディップスイッチ（SW1）「1」「2」「3」の設定を行ってください。
※「4」～「6」および「8」はOFF側のままで使用してください。

■ディップスイッチ（SW1）の「1」「2」「3」の設定

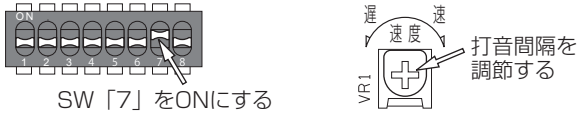
・上り4音チャイム　・下り4音チャイム　・上り下り4音チャイム (1)　・上り下り4音チャイム (2)



・上り2音チャイム　・下り2音チャイム　・1音チャイム　・ページング音



●チャイム音の打音間隔はディップスイッチSW「7」をON側に切り換え、打音間隔調節器で調節してください。



仕　様 ※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

適合機種	PA-SA103、PA-SA106、PA-SA112
電源	DC12 V（PA-SA103、PA-SA106、PA-SA112から受電）
消費電流	15 mA以下（DC12 V時）
チャイム出力	−20 dBs ±3 dB 10 kΩ 不平衡（440 Hz出力時）「出荷時」
標準打音間隔	0.5 s ±1 %
打音間隔調節範囲	20.4 ms〜1048 ms
使用温度範囲	0 ℃〜+40 ℃
使用湿度範囲	85 %RH以下（結露なきこと）
外形寸法/質量	幅60 mm×高さ16.5 mm×奥行110 mm ／ 約40 g
付属品	取扱説明書（保証書付）×1、チャイム表示ラベル×1 、M3×6バインドねじ×4
付帯機能	チャイム設定スイッチ、 打音間隔（テンポ）調節器、 音量調節器

保証とアフターサービス

■保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には、本取扱説明書の裏表紙に保証書が印刷されております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げの日より、電子回路部1ヶ年、ケース(外装部)6ヶ月です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

■サービスについてのお問い合わせ先

修理、保守、設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■サービス窓口

下記URLをご覧ください。
https://jkpi.jvckenwood.com/support/repair/

■修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店またはサービス窓口にご相談ください。

品名：4音チャイムユニット
型名：DM-5
お買い上げ日：
故障の状況：故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所：
お名前：
電話番号：

■商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

Victor

映像／音響／通信機器保証書 業務用

※お客様	お名前　ふりがな　様
	ご住所 〒 電話番号　（　）
型名 DM-5	製造番号
保証期間（お買い上げ日より）	
電子回路部１ヶ年、ケース（外装部）６ヶ月	
※お買い上げ日 年　月　日	
※取扱販売店名、住所、電話番号	

※印欄は必ず記入ください。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検･サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

1.保証期間中、取り扱いについての説明書および本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理をさせていただきます。お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。

2.保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

3.次のような場合は、保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
（1）本書のご提示がない場合。
（2）本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、および本書に記載の字句（製造番号など）を書き換えられた場合。
（3）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（4）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷。
（5）火災、地震、風水害、雷、その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
（6）不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
（7）特殊な環境条件下での故障および損傷。
（8）各部の点検または定期保守の費用。
（9）消耗品（製品の取扱説明書をご参照ください）の部品代、交換技術料。
（10）出張修理対象商品の場合。
離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
（11）送付修理対象商品の場合。
修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。

4.この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。なお、故障、その他による営業上の機会損失や記録内容等ソフト内容の補償はいたしかねます。この保証書によって（株）JVCケンウッド･公共産業システム、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

お客様へのお願い
1.本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。
2.保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合や、ご贈答品等で、本書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4.本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
5.保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧いただき、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 0120−2727−87
携帯電話 0570−010−114
一部のIP電話など 045-450-8950
FAX 045-450-2308
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

株式会社 JVCケンウッド･公共産業システム
ホームページ　https://jkpi.jvckenwood.com/

© 2025 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

B5A-4795-00